



おとひめ



山口キャラクター
「おとちゃん」と「かめはかせ」

令和6年1月25日(木)

2024年のスタートにあたって

山口小学校長 加藤 美香

「いにしへの 奈良の都の 八重桜 けふ九重に にほひぬるかな」

意味：古き遠い時代の、奈良の都の八重桜が、今日は九重の宮中で、ひときわ美しく咲き誇っております。

小学校5年生頃だったでしょうか。私が通っていた小学校では、年明けに百人一首かるた大会がありました。その時の私の一番のお気に入りの歌がこの歌でした。

当時は、かるた大会の練習の合間に、友達と「坊主めくり」というゲームで盛り上がり、「天智天皇」「持統天皇」「蝉丸」などといったゲームの勝敗を左右する作者の歌は、誰もが競うように覚えたものです。練習では、人気の札を逃すまいと、先生が上の句を読み始めた瞬間に、教室のあちらこちらから「はい!」という声とともに、歓声と嘆声が上がりました。また、上の句でほとんどの札を取ってしまうライバルの出現により、それに続けとばかりに皆が夢中になって札を覚え、切磋琢磨したものです。1月は、日本固有の伝統行事や文化、食に触れる機会が多くありますが、私の中でいつしか百人一首も年明けの風物詩に加わり、新年の雰囲気存分に味わいながら、新たな気持ちで抱負を立てていたことが懐かしく思い出されます。

2024年の年明け。学校では、一人一人が新たな気持ちでスタートを切っています。気持ちを集中して臨んだ書初め大会。自分の意気込みを堂々と伝えた新年の抱負発表会。山口らしさを工夫したかるたづくり。こうした年明けならではの行事の中で、子どもたちは自分と対話し、今年の目標を立てました。子どもたちが、なりたい自分に向かって大きく羽ばたく一年になることを願い、全職員で指導とサポートにあたります。よろしくお願いいたします。



児童が作った「山口かるた」

【地域の皆様へ】150周年記念 学習発表会にぜひお越しください。

- ◆日時 2月2日(金) 9時30分~11時30分
- ◆内容 9:30~ 開会式 150周年記念スライド「開校からの山口小のあゆみ」を上映
9:55~各学年の「ふるさと山口」について学んだことの発表
全校合唱2曲の発表 等

地域とともに150年歩み続けてきた山口小学校。150年を迎える今年度も、山口小学校の子どもたちは、地域の自然や文化、歴史について学んできました。1年間の学習の成果を、児童が保護者の皆様、地域の方々に発表します。ご参観いただける時間のみでも結構です。皆様お誘いあわせの上、ぜひ、ご参観いただければ幸いです。暖房を入れておりますが、防寒着等をご準備くださいませ。